

京都会議

本年度も京都会議が一月十八日（木）～一月二十一日（日）の期間、国立京都国際会館を主に京都市内各所において開催されました。一九六六年十一月にJCI世界会議が日本国内二カ所目の開催地として京都の地で行われ、また翌年には日本青年会議所の通常総会も京都で開催されました。それ以来、日本青年会議所の新年度のスタートとなる通常総会を始めとする諸会議を「京都会議」と総称して開催されております。

本年度、日本青年会議所は「『和』の精神が導く愛と希望溢れる国日本の創造」を基本理念に活動されます。新年度のスタートとなる様々な諸会議や委員会、セミナー、フォーラムが活発に行われ、今年度、日本青年会議所に出向される神島真吾君、と総称して開催されております。



開会式：第67代 会頭 池田祥護君の挨拶



日本創生フォーラム パネルディカッショ



堤淳太君、新庄洋平君、東石昇平君を始めとし、乙訓青年会議所から多くのメンバーが参加しました。二十日（土）に開催されましたメインフォーラム「日本創生フォーラム」は新たな事業の創造を生み出し、地域、国家、国際社会に貢献するために、切磋琢磨し個性を伸ばし合う仕組みを創ることのできる経営者の育成を目的として開催されました。講師の株式会社スノーピーク代表の山井太氏からはミッションステートメント（経営理念）の実現を経営の中心に据え、地元の伝統技術を融合した革新的なものづくりから経営者にとって多くの学びのある講演をされました。また、後の事業創造大学院大学副学長の富山栄子氏と、これから経営者に必要な教育についての仕組みや国際感覚の磨き合

き方についてパネルディスカッションが行われました。他にも「今だから知つておきたい安全保障の知識と憲法改正の争点」をテーマに参議院議員外務副大臣の佐藤正久氏を講師としてお招きした「安全保障の今を知り、憲法改正を考えるセミナー」や、「日本の未来を切り開く人財について」をテーマに衆議院議員の石破茂氏、日本JCシンニア・クラブ拡大支援委員会最高顧問の上田博氏を講師としてお招きした「未来を切り開く人材フォーラム」等も開催されました。

京都会議のような大きなイベント等において、青年会議所というスケールメリットがあるからこそ学べる様々な機会があります。このような機会にご参加頂ければと思います。



近畿地区協議会 監査担当役員
谷口直満君



京都ブロック協議会 副会長 三浦靖君(左から2人目)

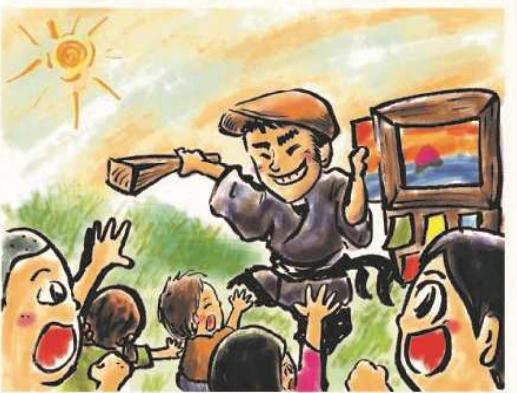
LOMナイト

一月二〇日（土）「かにの山よし」にて京都LOMナイトが開催され、日本青年会議所、近畿地区協議会、京都ブロック協議会へ出向される皆様を激励し、送り出す夜になりました。

出席者一人ひとりから意気込みを述べて頂き、一年間の活動に対する方向性を示して頂きました。様々な地で多くの経験をとおして学びを得て頂き、今後の青年会議所活動へと繋げています。

乙訓地域紹介

紙芝居屋 らっきょむさん



向日市在住で紙芝居を生業とされている「らっきょむ」こと荒木喜勇さん。親子3世代で楽しめることをモットーに紙芝居公演をされています。

長岡京で開催される「長岡京竹あそび」にも参加されており、特別に作った「竹リンピック紙芝居」を披露。近年は外国人の方も見に来られるそうで、言葉が通じなくても、絵や声の出し方、表情など、対面だからこそ伝えられるとおっしゃっていました。

また、紙芝居を通して人づくり活動にも尽力されており、『パッとひらめきキラッと輝く』子供たちの遊び場「パッキラ紙芝居」を開催。子供たちが紙芝居を作り、みんなの前で話すことで、静かだった子供がどんどん前に出てキラキラ輝きます。結婚式紙芝居ではお二人の物語で作った素敵な紙芝居をプレゼント。笑顔の先に、今日もらっきょむさんの紙芝居自転車は走る！！



乙訓JC説明会のご案内



二月五日（月）「第一回乙訓JC説明会」を開催致します。乙訓青年会議所の事業や活動をご紹介させて頂き、また具体的な活動内容をお伝えできるようメンバードのディスカッションもございます。ご興味ございます方はお気軽に問い合わせください。

【会場】長岡京市中央生涯学習センター六階創作室一
十九時三〇分～二〇時三〇分

【担当委員会】情熱伝播委員会

乙訓文化少年団 団員募集



乙訓文化少年団では、小学生を対象に四月から十二月（九月を除く）までの月一回、日程は主に第一日曜日の午前中（八月は一泊二日のキャンプ）で全八回の事業を行います。参加される皆様には、新たな仲間との出会いや様々な体験での気づきや学びを通して、コミュニケーション能力を磨き、感性豊かな人材へと成長する礎を築いて頂ければと考えております。



【担当者連絡先】未来の宝育成委員会 委員長 近藤宏和

○九〇・七〇九八・五五一三

青松会 初釜

一月十三日（土）上田宗清先生宅にて公益社法人乙訓青年会議所茶道同好会青松会の初釜式が開催されました。

多くの先輩諸兄姉とともに崔理事長を中心とした現役メンバーも参加し、新年のご挨拶を交わした後に先生に点てて頂いたお茶を頂き、食事をとりながら和やかな雰囲気で親睦を深めました。落ち着いた雰囲気で行われる初釜では新春の忙しさから離れ、落ちいた時間の流れを感じることができました。せっかちになりがちなご時世ですが、お茶を一服頂いて立ち止まつて考えることも時には必要かもしません。

一月五日（金）乙訓青年会議所事務局開きが行われ、崔理事長が掲げられるスローガン「克己！誇りある集団へ、何事にも打ち克てる志高い青年となれ！」のもと、いよいよ本格的に新体制が始動しました。

崔理事長の挨拶の後に全理事メンバーで新年を祝う梅昆布茶を頂き、行政や地域諸団体の皆様に新年の挨拶廻りへと出発しました。

二〇一八年度も「明るい豊かな社会」の実現を目指し、一年間活動して参ります。

乙訓文化少年団では、小学生を対象に四月から十二月（九月を除く）までの月一回、日程は主に第一日曜日の午前中（八月は一泊二日のキャンプ）で全八回の事業を行います。参加される皆様には、新たな仲間との出会いや様々な体験での気づきや学びを通して、コミュニケーション能力を磨き、感性豊かな人材へと成長する礎を築いて頂ければと考えております。

乙訓文化少年団に、ぜひともご参加の程よろしくお願い致します。

乙訓文化少年団は、学校以外の友達でも、楽しみく学べる乙訓文化少年団に、ぜひともご参加の程よろしくお願い致します。

ご興味をもたれました方はどうぞお気軽にお問い合わせ下さい。

【担当者連絡先】未来の宝育成委員会 委員長 近藤宏和

○九〇・七〇九八・五五一三